



東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催を願って 東京 2020 オリンピック聖火展示式典

【1月26日・アプラたかいし】

高石市ゆかりのアスリート、朝比奈綾香さん（BMX）が訪れたほか、新竹優子さん（体操）、杉原愛子さん（体操）がリモートで参加し、阪口市長とスポーツ経験や東京オリンピック・パラリンピックの開催について語り合いました。



外出自粛でも身体機能を維持するために 2月1日はフレイルの日！

【2月1日・アプラたかいし】

「フ（2）レ（0）イ（1）ル」と読む語呂合わせから、フレイルの概念、予防の重要性を多くの人に認識してもらい、健康長寿社会の実現を目的とし、2月1日がフレイルの日として制定されています。市では午前中に「ウォーキングイベント」を開催し、実際に歩いて運動してもらうことで、フレイルの予防を啓発。午後に行われた講演会では様々な知見を有する先生方がリモートなどで出演され、「90歳代でも海外旅行ができる身体を維持する運動」などの話をいただきました。



地域住民の命を守るために 津波避難ビル協定を締結

【2月19日・旧体育館跡地 伊勢住宅ビル】

本市と伊勢住宅株式会社様による「津波避難ビル協定」が締結されました。この協定により、伊勢住宅株式会社様が所有する旧体育館の跡地に建てられたビルが、避難場所としての機能を引き継ぎます。阪口市長は「近隣には防災広場もあり、ここは地域の防災拠点としての役割を担っていきます。地域の方の命を守るために協定を締結してくださった伊勢住宅株式会社様にお礼申し上げます。」と挨拶。締結式の後、地域住民の方がビル内の施設を見学し、「こういう施設が地域にあると知っているだけでも安心できる。」と話されていました。



ご寄贈ありがとうございます こども用マスクをご寄贈いただきました

【2月12日・高石市役所】

川本産業株式会社様からこども用マスク9,000枚をご寄贈いただきました。ご寄贈いただいたこども用マスクは市内の幼稚園や保育所、認定こども園等に配付され、子どもたちの感染防止対策に活用させていただきます。